

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日 令和4年4月1日

Table with columns: 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 総計画の施策名, 政策名, 施策名, 手段名, 事業期間, 予算科目, 法令根拠.

Table (1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要(事務事業の全体像), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順.

Table (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Includes columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various metrics from 02 to 06 years.

Table (3) 投入量(事業費)の推移. Columns for 02-06 years (実績/計画/目標) and 期間限定総投入量.

Table showing internal costs (事業費の内訳) for 03 and 04 years, with categories like 07 報償費, 10 需用費, etc.

事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業	事務事業No.	10603000913	所属課	高齢福祉課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成27年度の介護保険制度の改正により、包括的支援事業として開始した。市の実情を踏まえ、令和3年度にICTによる情報共有システムを導入した。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
医療・介護関係者より、情報の共有と連携が必要であるので今後も継続して欲しいとの意見があった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 医療や介護職が連携して、包括的かつ継続的に在宅医療・介護サービスが提供できる体制を構築することは、市民が安心して生活できる地域社会づくりにつながることから、政策体系に結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 在宅生活を希望する市民が、医療や介護のサービスを円滑に受けることが出来る体制を構築する為、医療職と介護職をつなぐ場をつくり、課題を抽出して改善し、在宅医療体制の充実を図ることに、公共が関与することは妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 在宅医療・介護の連携体制が充実することで、在宅での医療や介護を希望する市民が増えると想定されるため、成果の向上余地はある。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 介護保険法に基づき、地域包括支援センターで実施しなければならない事業と定められており、廃止・休止は出来ない。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業がない。 具体的な手段、事務事業名
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は、会議開催費や人件費のため削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民が対象であり、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	年1回の推進協議会及び年4回の実行委員会を開催(書面開催含む)。9月にICTを活用した情報共有システムを導入し、医療機関・介護事業所約90か所(市内約7割)が登録した。コロナ禍で多職種研修会や市民講演会が開催出来なかったが、啓発動画の掲載、コラム記事の広報掲載、専門職向け冊子の作成等医療・介護に携わる委員で検討しながら実施した。																						
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
医療・介護連携強化のツールとして、情報共有システムの普及が課題。システム導入の目的や基本的な操作内容を知っていただけるよう、医師会と協力し合い、定期的に説明会・研修会等を開催し、市全域でシステムを活用していただけるよう取り組む。		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>